

のせがわ  
「天空の國」野迫川村の雲海

## ◆ 雲 海 ◆

山間部などで霧、層雲が広域に発生する気象景観。雲の海に山々が島のように浮かんで見えることからそう呼ばれています。「天空の國」野迫川村も雲海景勝地の一つで、その美しさが奈良県景観資産に登録されています。野迫川村は奈良県の西南端に位置し、村の北部には信仰の山、高野山、南には高野龍神国定公園の一部である伯母子岳おぼこだけや護摩壇山ごまだんざんなどの山々があります。高野山と熊野本宮大社の二大聖地を最短距離で結ぶ世界遺産熊野参詣道小辺路も広く知られています。自然現象である雲海は季節や天候、地形など複数の条件がそろわないと見る事ができず多くの雲海スポットでは春または秋がシーズンと言われています。しかし、野迫川村は標高が高く盆地を見下し、湿った冷気がたまりやすい地形から一年をとおして雲海が発生しやすい場所と言われています。村内には高野辻休憩所など数多くの雲海スポットがあり、なかでも日本三大荒神社である立里荒神社たてりこうからの雲海に昇る日の出は絶景です。前日前夜まで雨が降り、翌日が晴れの早朝は雲海に出会えるチャンスかもしれません。緑が多く自然あふれる野迫川村で幻想的な空間を感じてください。

- ひびき ① 不測の事態に備えた『危機管理』
- 組合行事 ② 関西電気工事工業会第63回通常総会
- ④ 各府県総代会
- おしらせ ⑩ 令和5年電気記念日「傘寿功労者」表彰
- ニュースリーダー ⑪ ニュースリーダー紹介
- ひろば ⑫ 『昔と今の鉄道網』



## 不測の事態に備えた『危機管理』



和歌山県電気工事工業組合  
理事長 谷本 宗城

台風の時期がやってきました。

先般の台風2号では、和歌山県北部に線状降水帯が発生し大雨に厳重警戒警報が出ました。しかし、今回は風もなく雨台風だろうと自己判断をし、関西工業会の総会に出席すべくいつもと同じ時刻のJR「くろしお号」に乗りました。ところが発車してわずか15分ぐらいで停車駅でない駅に止まりました。すぐに車内放送で降水量が規程を超えているので待機状態とのアナウンスがあり、どれくらい待たせようか？またアナウンスが有り、まだ規制中であるとの事。

このままだと会議に遅刻するので、工業会に連絡を入れ説明とお詫びをしたところ、外を見ると雨は降ったり止んだり、車内に外国人もちらほら見受けられ、彼らも不安であったのか駅員に事情を聞いていました。

英語、韓国語、北京語、通訳無でどうしたのだろうかと駅員に状況を確認した時に聞いてみると、翻訳機を持っているから大丈夫ですとの事でした。さすがです。

紀勢線のどこかで線路が冠水したらしく、結局、

JR「くろしお号」は1mmも動かず、次の日も終日、運転せず、夜は『ホテルくろしお』になったそうです。

国道は至る所で冠水、高速道路も通行止め。私はなんとか家路に着きましたが、この間、8時間余り長い1日でした。

想定外の事が起こるということは経験上、承知のはず。それなのに身勝手な過小評価の結果大変なことになるので、良く考えて行動しなければならないと反省しきりです。

そして、まだ心配なことがあります。今年の台風は紀伊半島直撃コースのものがいくつかあるような予報です。

関西電力送配電(株)和歌山支社様と和歌山県電気工事工業組合が、『非常災害時における災害復旧補助業務の協定』を締結していますが、コロナ禍で訓練が出来ておらず、連絡体制表の見直し、作業内容の周知徹底を図るべく早めの事前準備が大切であると痛感しております。

出番がなければそれにこしたことはないですが「ころばぬ先の杖」それが危機管理だと思います。





# 関西電気工事工業会 第63回通常総会



通常総会会場風景

令和5年6月2日（金）関西電気工事工業会の第63回通常総会を大阪市北区の「ホテルグランヴィア大阪」において、会員27名、青年部連合会4名の出席と、ご来賓3名のご臨席のもと開催されました。

はじめに、橋詰会長より「昨年第4回電気工事技能競技全国大会が横浜アリーナで開催され、関西ブロックから高校生を含む9名の方が参加され日頃から鍛えられた技術・技能を発揮し高難易度の課題に取り組まれたこと、選手へ多大な支援をしていただいた方々へのお礼と「時代は変化しているが我々電気工事業に従事する者としての使命であるより安全で安心な電気を供給することに変わりはなく、社会の信頼に添えていくことが大切である」との挨拶がありました。

続いて、ご来賓を代表して中部近畿産業保安監督部近畿支部の電力安全課長補佐 田中宏明様からは、電気保安業務、保安行政の取組に対するお礼とともに「昨年は新型コロナウイルス感染やロシアのウクライナ侵攻により国際情勢の不安定からエネルギー価格の高騰、物価高など厳しい状況が続いた。また、台風や地震による自然災害も発生した年でもあった。2025年には大阪・関西万博が開催される。このような催しを支えるのは安全



橋詰会長による開会挨拶



総会での保安監督部電力安全課長補佐 田中様からのご祝辞



議長に團野副理事長を指名



植田副会長による令和4年度事業報告



高橋監事による監査報告



福本常務委員による閉会挨拶



懇親会での関西電力送配電㈱執行役員松浦様からのご祝辞



鹿野副会長による乾杯のご発声

## 【関西電気工事工業会の役員】

工業会役員名	氏名	所属工組	工組役職名	備考
会長	植田 隆夫	京都府電気工事工業組合	理事長	昇任
副会長	鹿野 敏夫	滋賀県電気工事工業組合	理事長	重任
	高津 昇	大阪府電気工事工業組合	理事長	昇任
常務委員	福本 幸一	奈良県電気工事工業組合	理事長	重任
	谷本 宗城	和歌山県電気工事工業組合	理事長	重任
	堀口 繁	兵庫県電気工事工業組合	理事長	新任
	小森 敏鑑	大阪府電気工事工業組合	副理事長	新任
	小塩 哲三	兵庫県電気工事工業組合	副理事長	新任
監事	新倉 洋	大阪府電気工事工業組合	副理事長	新任

で安心なエネルギーであり、電気工事に携わる皆様方のご協力をお願いしたい。」との祝辞を頂戴しました。

続いて、議長に兵庫県工組の團野副理事長が指名され、議案の審議に入り、第1号議案令和4年度の事業報告については、植田副会長から、決算報告については事務局から、監査報告については高橋監事から、それぞれ報告し、第2号議案令和5年度事業計画を鹿野副会長より、収支予算設定については、事務局より報告しました。

第3号議案役員改選の件、第4号議案を含めすべての議案が原案通り、承認、可決されました。

最後に、福本常務委員より閉会の挨拶があり、通常総会は終了しました。

引き続き行われた懇親会では、関西電力送配電㈱執行役員の松浦康雄様より、電気設備工事の実施や調査業務を通じ各地域において電気をお使いになるお客さまの安全、安心の確保に努めていることに対するお礼、不祥事に対してのお詫びと、「2050年のカーボンニュートラルを実現するため、社会を支える基盤エネルギーである電気の重要性はさらに増し、それとともに、電気をお使いになる皆様の期待やニーズも、今後さらに高度化・多様化することが予想される。関西内線工事研究会を通じ、貴工業会の皆様と連携を密にし、新技術・新制度への対応にも共に取り組んでまいりたいと思いますので、引き続きご協力をお願いしたい。」との祝辞を頂戴しました。



工業会を退任されました3名の方と植田新会長  
(左から植田新会長・橋詰様・向山様・高橋様(坂元様欠席))

その後、鹿野副会長の乾杯のご発声により懇親会は開宴となり、工業会の新役員の紹介、新会員の紹介をしました。

最後に、福本常務委員の閉会挨拶で懇親会はお開きとなりました。



懇親会会場風景

【関西電気工事工業会新規会員の皆様】

氏名	所属工組	工組役職名
齊藤 忠樹	大阪府電気工事工業組合	副理事長
赤畠 貞宏	京都府電気工事工業組合	副理事長
辰本 正憲	京都府電気工事工業組合	副理事長
桂 章次	京都府電気工事工業組合	副理事長
津田 秀夫	京都府電気工事工業組合	副理事長
駒田 和幸	兵庫県電気工事工業組合	副理事長
中嶋 義治	滋賀県電気工事工業組合	副理事長

【ご来賓の皆様】

所属	役職	氏名
経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部	電力安全課長補佐	田中 宏明
関西電力送配電株式会社	執行役員	松浦 康雄
関西電力送配電株式会社	配電部 配電運用グループ チーフマネジャー	松本 真也
関西電力送配電株式会社	配電部 配電運用グループ マネジャー	熊川 裕之
関西電力送配電株式会社	配電部 配電運用グループ	藤島 正



お お さ か

大阪府電気工事工業組合

第58回通常総代会

・大阪府電気工事技術協会 第53回通常総会



議長団の皆さん



新 三 役

齊藤 副理事長

新倉 副理事長

高津 理事長

小森 副理事長

奥野 副理事長

5月26日(金) 14時より大阪府電気工事工業組合第58回通常総会、大阪府電気工事技術協会第53回通常総会をスイスホテル南海大阪にて開催いたしました。

橋詰理事長は、「新型コロナの影響もありましたが、令和4年度の活動は概ね計画通りに実施する事が出来ました。令和5年度も前年同様に、第一種電気工事士定期講習会や認定従事者講習会、一般用電気工作物調査業務、電気工事士免状交付・電気工事業務登録に係る業務全日電工連が推奨する認定損害保険制度や組合員への技術講習など積極的に取り組んで参りますので、ご協力・ご支援を宜しくお願い申し上げます。」と挨拶され、その後、審議に入り全ての議案に承認を頂き終了いたしました。

その際、役員選任の議案では、新理事ならびに監事が承認され、その後の新理事による理事会において橋詰理事長の後任として高津昇氏が新理事長に選任されました。(新理事長・新副理事長は添付写真参照)

総代会・総会終了後表彰式が行われ、優良組合員表彰20名、永年勤続従業員表彰21名、技能優秀者表彰3名、優秀事務局専従者表彰2名の各代表者に、表彰状と記念品が授与されました。

17時30分より浪華の間で、来賓、賛助会員、組合員総勢257名の方々にご参加頂き懇親会を開催いたしました。

最初に、橋詰前理事長より、「新型コロナウイルス

感染症も3年が経過し、ようやく落ち着きはじめて行動制限も緩和され、国内外ともに賑わいが戻り始めてきました。また、大阪の経済も回復基調にあり、2025年の大阪・関西万博の建設工事も佳境に入ってきています。また、脱炭素社会に向けた、電気設備リニューアル需要も増えてくると考えられます。関連



橋詰理事長 ご挨拶



(一財)関西電気保安協会 山地理事長様による乾杯のご発声

の皆様、賛助会員の皆様には技術情報や関連商品情報の提供をお願い致します。組合員の皆様には、機関誌だいでんこうやホームページなどを活用し、情報提供を行ってまいりますので今年度も引続き、宜しくお願い致します。」と、挨拶されました。

続いて、各支部の新支部長の紹介の後、新しく理事長に就任した、高津昇氏より「歴代理事長が培ってきた、大電工の歴史を受け継ぎより一層組合員皆様の為に各事業の推進を図ってまいります。皆様のご支援・ご協力をお願い致します。」と挨拶されました。

引き続き、来賓の方々のご挨拶を頂き、(一財)



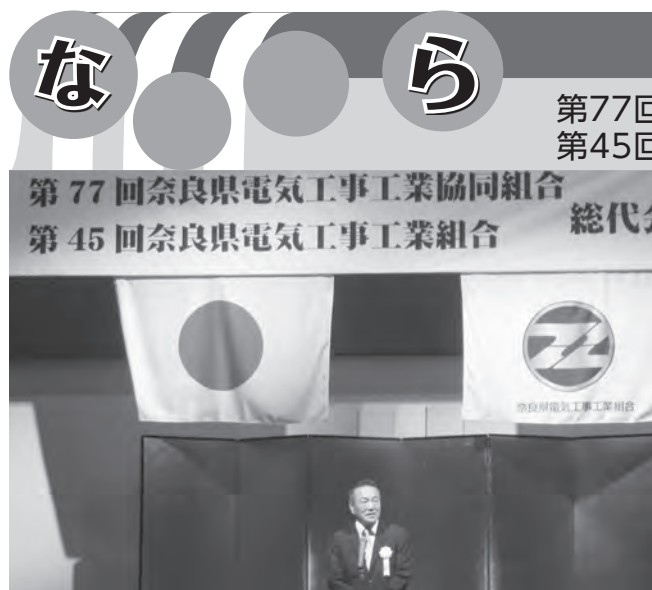
総会懇親会の様子

関西電気保安協会 山地理事長様のご発声で懇親会をスタートいたしました。

今年度は、多くの皆様にご参加頂き和気藹々の中、懇親を深めて頂きました。中締めとして、今年度より副理事長に就任した、小森副理事長の「大阪締め」にてお開きとなりました。



令和5年度支部長紹介・高津理事長挨拶



懇親会で理事長挨拶

令和5年5月29日（月）16時より奈良ロイヤルホテルにて通常総代会を開催しました。

柘田副理事長の司会で開会宣言、福本理事長挨拶、出席状況の報告がありました。

代議員数 30名のうち出席者 18名、委任状 11名によって通常総代会の成立が宣言されました。

司会者の指名により奈良支部 坂井正光（坂井エンジニアリング）さんが議長に選任され総代会議案に入りました。

今年度は任期満了に伴う役員改選ですが、令和4年度に組合定款の一部改正を行い各支部4名、計8名の理事と青年部会部会長が既に選出されています。

新理事9名の挨拶の後、定款第30条により理事長1名、副理事長2名を決めるため別室にて臨時理事会が行われ理事長 福本 幸一、副理事長 山口直巳、副理事長 柘田 幸吉の3名が決まりました。

監事は奈良支部 染川 佳才さん、高田支部 森信雄さんを理事長が指名、異議なく承認されました。

## 奈良県電気工事工業組合

第77回 奈良県電気工事工業協同組合  
第45回 奈良県電気工事工業組合

総代会



総代会の様子

議案第1号から5号まですべてにおいて異議なく承認され、坂井さんが議長を降りました。

続いて福本理事長より退任理事さんに記念品の贈呈、以上をもって令和5年度の総代会が滞りなく終了しました。

17時30分より御来賓をお招きして懇親会を開催。

山口副理事長の司会により理事長の挨拶後、御来賓の紹介。

奈良県中小企業団体中央会 中西専務理事、関西電力送配電(株)奈良電力本部 米田電力本部長よりご祝辞をいただき、祝電披露のあと、(一財)関西電気保安協会奈良支店 中尾支店長の乾杯の後、各テーブルでは組合員さん同志の交流があり和やかに懇親会が開催されました。



懇親会の様子



きょうと

京都府電気工事工業組合

第66回通常総代会



植田理事長 挨拶

5月29日（月）ホテルオークラ京都において、京都府電気工事工業組合第66回通常総代会が開催されました。現在も新型コロナウイルス感染症は完全には終息してはいない状況ですが通常開催いたしました。当日は総代90名（委任状を含む）の出席のもと、議事は「令和4年度事業報告」をはじめ「令和4年度決算報告」「令和5年度事業計画（案）」「令和5年度収支予算（案）」「定款の一部改正」「役員選任」等の各議案が慎重審議され、すべて議案が原案通り可決承認されました。

令和5年度事業計画

- (1) 組合組織、財政基盤の強化と組合員増強
- (2) 電気保安業務の推進
- (3) 電気工事従事者の技術向上・人材確保、育成のための事業
- (4) 組合員に対する福利厚生事業の推進
- (5) 高圧引込開閉器操作業務の実施
- (6) 京都府建設業職別連合国民健康保険組合電気支部との連携
- (7) 職業訓練法人ケーイーシー・京都電気技術専門学院との連携
- (8) 広報事業の充実とIT推進委員会の活動推進
- (9) 電気工事士免状交付業務
- (10) 防災協定に基づく活動
- (11) 第35回電気工事業全国大会への参加
- (12) 関係機関、団体との連携強化



総代会の様子



新三役

写真左から辰本副理事長、赤畠副理事長、植田理事長、桂副理事長、津田副理事長

続いて新役員による理事会が開催され理事長に植田隆夫氏、副理事長に赤畠貞宏氏、辰本正憲氏、桂章次氏、津田秀夫氏が選任されました。

第2部の表彰式及び懇親会を開催し、まず、表彰式を行い、その後、京都府知事様、京都市長様、京都府中小企業団体中央会会長様、関西電力送配電(株)京都支社電力本部長様のご祝辞を頂き、ご来賓、工組役員、工組総代112名が参加して和やかに懇親会は進行し、無事終わることができました。



懇親会の様子



兵庫県電気工事工業組合

## 第60回通常総代会



向山理事長 挨拶

令和5年5月26日（金）午後2時から兵庫県農業共済会館において開催致しました。

今年度は新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更された観点から、通常総代会の開催となりました（総代総数133名、内本人出席72名、書面議決55名）。

椿野副理事長の司会進行で定刻通り開会し、坂元副理事長の開会のことばの後、令和4年度中の組合員物故の方々に対して黙祷を捧げ、ご冥福をお祈りしました。

総代会に先立ち、組合功労者（23名）及び優良従業員（20名）の表彰を行い、それぞれの受賞者に向山理事長から表彰状と記念品が贈呈され功績が讃えられました。

続いて総代会に入り、まず向山理事長のあいさつの後、司会者から議長団の選出を諮り、三宮支部の高橋義一氏、但馬支部の福井高広氏、2名を議長に選出し、議案の審議に入りました。

全9議案が議長から順次上程され、それぞれの議案について執行部から提案説明を行い、総代による



坂元前副理事長 開会のことば



議長団選出

左側より但馬支部 福井氏、三宮支部 高橋氏



堀口理事長 挨拶



團野副理事長 閉会のことば

質疑と審議の後、議長による採決が行われ全議案全会一致をもって可決承認されました。

この度の改選に伴い、新三役は堀口繁理事長、團野昌宏副理事長、椿野喜令副理事長、駒田和幸副理事長、小塩哲三副理事長が選任されました。堀口新理事長が就任挨拶をされ、今回退任の役員に感謝状が贈呈されました。

最後に團野副理事長の閉会のことばで、総代会を終了しました。



新三役 左から小塩副理事長、團野副理事長、堀口理事長、椿野副理事長、駒田副理事長





## 「第60期総代会」盛大に開催！

令和5年度  
(第60期) 滋賀県電気工事工業組合 総代会



鹿野理事長 挨拶

滋賀県電気工事工業組合の第60期総代会、職業訓練法人 滋賀県電気工事技術協会の第28期総会が、令和5年5月30日（火）15時30分よりクサツエストピアホテルにおいて開催されました。

組合総代会前に、令和4年度中の組合員関係物故者に対し、ご冥福を祈り黙とうが捧げられました。引き続き、鹿野理事長より「開会の挨拶」として、ご出席の総代の方々をはじめとする組合員の皆様に対し、日頃の組合運営へのご協力・ご支援に対しお礼のことばが述べられ総代会がスタートしました。

## ●滋賀県電気工事工業組合第60期総代会

事務局より、総代出席者が総代36名の過半数を超えたとの集計結果があり、定款第47条を満たしており総代会が有効成立したとの報告がありました。その後、議長選出が行われ、八幡支部の「フジキ商会」藤木直次氏が選出され、議案審議に入っていました。

- ◎第1号議案 令和4年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案の承認を求める件 会計監査報告
- ◎第2号議案 令和5年度賦課金及び徴収方法の承認を求める件  
月額2,500円とし、各支部において月初めに取り纏め一括払い込むものとする。
- ◎第3号議案 令和5年度事業計画案及び収支予算案の承認を求める件
- ◎第4号議案 令和5年度借入金の最高限度額決定の件  
借入金の最高限度額は8,000万円とする。  
(昨年度同額)

- ◎第5号議案 本日の決議中、その本旨に反せざる字句の訂正を議長に一任の件

以上、提出議案は慎重に審議され、全議案が原案通り可決承認されました。

最後に藤本一矢副理事長より閉会のことばが述べられ総代会は無事終了しました。

## ●職業訓練法人 滋賀県電気工事技術協会第28期総会

事務局より、出席者59名・委任状提出者174名の計233名の出席で定款第19条の規定を満たし総会成立となったことの報告があり、議長の選出に移っていきました。

議長は滋賀県電気工事工業組合総代会に続き、「フジキ商会」藤木直次氏が選出され、議案審議に入っていました。

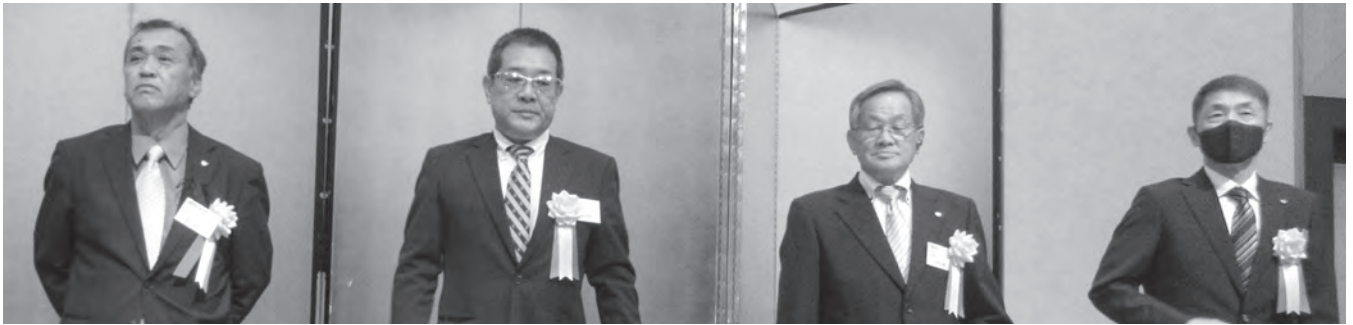
- ◎第1号議案 令和4年度事業報告書、収支決算報告書、財産目録の承認を求める件 会計監査報告
- ◎第2号議案 令和5年度事業計画案及び収支予算案の承認を求める件
- ◎第3号議案 令和5年度会費徴収及び徴収方法の承認を求める件  
月額500円とし、各支部において月初めに取り纏め一括払い込むものとする。(昨年度同額)
- ◎第4号議案 本日の決議中、その本旨に反せざる字句の訂正を議長に一任の件

以上、提出議案は慎重に審議され、全議案が原案通り可決承認されました。

最後に江川一郎副会長・副学院長より閉会のことばが述べられました。



総代会の様子



表彰者の皆様

協会総会終了後、17時30分より懇親会が開催されました。懇親会において役員感謝状贈呈式が行われ、表彰者の方たちに感謝状が渡されました。また、今年度より江川一郎副理事長が退任し中嶋義治副理事長へと交代するにあたり、江川前副理事長より挨拶がありました。その後中締めを中嶋副理事長が行い、懇親会は盛会裡に幕を閉じました。



藤木直次議長



尾上光司組合監事



藤田寿正協会監事



藤本副理事長



江川前副理事長挨拶



中嶋副理事長中締め

わかやま

和歌山県電気工事工業組合

第51回 通常総代会 開催



谷本理事長 挨拶



総代会の様子

第51回通常総代会が去る5月26日（金）午後2時よりホテルグランヴィア和歌山において、総代42名（委任状を含む）の出席を得て、開催となりました。次第により、先ず、物故組合員に対し黙祷を捧げ、谷本理事長より開会の挨拶が述べられました。その中で、今年度の事業計画として、昨年の7月に会員増強に特化した委員会を立ち上げました。

組合加入のメリットを見える化すること、新規加入者をご紹介された方には、報奨金をお渡しすること、そして皆さまには、いち早く情報を届ける。重点課題として取り組んでいきたいと考えております。本日、お越しいただいております総代の皆さんは、支部から

令和4年度 優良組合員表彰 受賞者

氏名	事業所名	支部名
和田 至郎	新建電機(株)	和歌山
藤田 雅也	(株)富士商会	
中野 勇	(株)マルナカ電機	
武野 和行	(株)和光社	海南海草
芝田 俊	(株)シバタデンキ	日高
尾崎 真	尾崎電気商会	田辺
那須 貴美雄	大真電設	
串浦 貴裕	ライフワーク	新宮
柿本 英雄	柿本電気商会	
池田 須笑湖	(株)池テック	那賀
中畑 善行	(株)永晃テック	

11名(敬称略)



## ●総代会/おしらせ

の代表です。是非、支部に帰ったらお伝え願いたい。事業拡大、会員増強、いずれも皆さまの協力無しでは、達成することは出来ません。どうかより一層のお力添えをお願いいたします。

続いて優良組合員表彰が執り行われ、表彰状と記念品の贈呈が行われました。



優良組合員表彰 受賞者

その後、議案審議に入り第1号議案から第6号議案まで厳正に審議され、全案が原案通り承認されました。

議案の審議終了後、12年の長きに亘り、組合運営に多大なるご尽力いただき、退任される阪本邦夫氏の功績をたたえ、谷本理事長から感謝状の贈呈が執り行われました。最後に野井副理事長より閉会挨拶が述べられ総代会は滞りなく閉会しました。



野井副理事長 閉会挨拶

### 【和歌山県電気工事工業組合 役員名簿 (R5~R6)】

役職名	氏名	事業所名	所属
理事長	谷本 宗城	伸和電設(株)	日高
副理事長	野井 和重	第一電機設備工業(株)	和歌山
副理事長	吉川 幸夫	近畿電設工業(株)	和歌山
副理事長	山本 茂樹	(有)美邦電機	海南海草
理事	○泉 造る	(有)泉電気	和歌山
理事	竹村 克治	初島電設(株)	和歌山
理事	松房 次郎	(有)松房電機	和歌山
理事	○橋本 隆典	(有)たか電設	海南海草
理事	○松本 健	松本電気工事	有田
理事	久保田 宗一	久保田電気工業所	有田
理事	○大地 博幸	大地電設(株)	日高
理事	○庄田 靖史	庄田電設	田辺
理事	大江 新也	(株)大江デンキ	田辺
理事	○坂本 成司	(有)坂本電気	新宮
理事	玉岡 俊一	玉岡電気商会	新宮
理事	○西 眞史	大谷電気(株)	橋本伊都
理事	内田 哲司	三光電気営業所	橋本伊都
理事	○大谷 克彦	大谷電気工事	那賀
理事	岩中 壯介	啓城電気(株)	那賀
理事	朝間 一議	(株)第一テック	青年部
監事	中西 英貴	南海電気工事(株)	和歌山
監事	高瀬 薫	(有)海南電気	海南海草
相談役	狩谷 典男	(株)狩谷電気	日高

○印は支部長

23名(敬称略)

### 傘寿 功労者 表彰

## 令和5年電気記念日

令和5年3月24日(金)電気記念日行事において関西電気工事工業会より「傘寿功労者表彰」16名の皆さまが受賞されました。今後の益々のご活躍を祈念申し上げます。

### 令和5年電気記念日傘寿功労者表彰一覧

受章者氏名	所属	勤続年月	受章者氏名	所属	勤続年月
奥野 道美	大阪府	56年7月	大屋 昇	兵庫県	69年5月
小倉 敏博	大阪府	38年7月	金川 次男	兵庫県	55年2月
上月喜八郎	大阪府	60年6月	藤田 文基	兵庫県	65年9月
永井 孝	大阪府	60年3月	南中 繁晴	兵庫県	51年6月
原 澄雄	大阪府	51年6月	明山 武夫	和歌山県	54年6月
松下 博	大阪府	57年7月	椿本 猛	和歌山県	53年4月
木村 正幸	京都府	62年6月	宮本 恵央	和歌山県	48年6月
戸田 勝	京都府	61年6月	山口 幸也	和歌山県	64年3月

順不同、敬称略

# ニューリーダー紹介

京都府電気工事工業組合 オカモトデンキ株式会社 岡本 裕一郎  
 青年部部長 代表取締役



## ●会社概要

弊社は昭和20年に創業し、その後昭和62年法人化「オカモトデンキ株式会社」として今日まで福知山市大江町の地で営業してきました。もともとの始まりが家電量販店ということもあり、個人のお客様から地元の工務店様、建設業者様、法人様と幅広いお客様とお付き合いをさせていただいています。これからも電気、空調、給排水工事また家電販売を通してお客様に便利に使っていただける会社づくりをしてまいります。

## ●ニューリーダーの思い

令和5年6月3日京都府電気工事組合青年部第42回通常総会において新青年部長に就任し2年間の任期が始まりました。新型コロナウイルス感染症が5類に分類変更され収束に向かいつつある今年はず、青年部員間の横のつながりを再構築する1年にしたいと思っています。その上でこれまで行ってきた小学生や高校生との電気工事体験事業を更に面白い、達成感の得られる事業に発展させ、電気工事業の魅力を発信していける活動をしていきたいと思ひます。魅力的な活動をさらに進化させ続けることが組合活動でも社業においてもリーダーに求められます。

今年度、弊社に2名の新入社員が入社してくれました。これまで青年部で得たノウハウや経験をこの新入社員の育成に活かし、新入社員の育成で得たものを青年部活動にフィードバックすることができ、どちらも魅力的な組織になれば、それが深刻化している若手人材不足の歯止めには少しはなるのではと思ひます。

なにかと厳しい状況を取り巻く電気設備業界ですが今後も魅力的な組織づくりを目指して精進してまいります。宜しくお願ひ致します。

## 会社概要

会社名	オカモトデンキ株式会社
設立年月	昭和62年（創業昭和20年）
会社所在地	京都府福知山市大江町河守289-8
主な事業概要	電気設備、空調設備、給排水設備工事、家電販売
代表者	代表取締役 岡本 裕一郎



会社全景

## プロフィール

① 年齢	50歳
② 星座	さそり座
③ 血液型	A型
④ 住所	京都府福知山市
⑤ 家族構成	妻・子供3人
⑥ 趣味	ゴルフ・ゴルフの練習 ゴルフの動画鑑賞
⑦ 家族へ一言	僕には勿体ない家族です
⑧ 座右の銘 (または好きな言葉)	あせらず、くさらず、あきらめず



地元大江町の  
シンボル鬼瓦  
(鬼の交流博物館)





# 『昔と今の鉄道網』

兵庫県電気工事工業組合 総代 井上 裕

私の所属している兵電工西阪神支部周辺には、大まかに四社の鉄道会社（西日本旅客鉄道株式会社（JR西日本）、阪急電鉄株式会社（阪急電車）、能勢電鉄株式会社（能勢電車）、阪神電鉄株式会社（阪神電車））があります。そのほとんどの会社は、創業百年を超えており全て地域発展に欠かせないものです。

JR西日本ですが、支部地域の南部と北部に通っています。南部側は東海道本線で北部側は福知山線です。東海道本線は蒸気機関車全盛の頃から今でも旅客においても貨物輸送においても大動脈の路線です。昔は夜行列車等の優等列車も数多く走っていましたが昨今は廃止され寂しさもあります。近年は快速電車や新快速電車の増備等で地域にとっては大変便利になり、私鉄との利便性も遜色なく利用者にとって便利になりました。

北側の福知山線は昔から大阪地域から山陰地方へのアクセス路線ですが、昔は単線で列車本数も少なく、今から比べるととても地域の足と呼べる路線ではありませんでした。（私は幼少期から川西市在住ですが幼少期に乗車した記憶は1～2回です。）大阪方面へ出かける時は列車本数の多い阪急電車でした。ですが近

年、複線電化になり列車本数も増え沿線にベッドタウンや学校もでき、昔とは違って最近はなくてはならない大動脈路線になりました。列車本数も増え過密ダイヤの加減で痛ましい事故もありましたが、地域の重要な路線です。

阪急電車は支部地域の南側、北側、さらに南北にも路線があります。南側は神戸線で阪神電車やJR東海道本線よりも少し北側になりますが大阪の梅田地域から神戸地域を走っています。

昔から少し北側の為、冷房のない開業当時は「綺麗で早うて。ガラアキ眺めの素敵によい涼しい電車」とキャッチコピーがあったらしく人々の気持ちを弾む電車だったようです。支部地域内には西宮北口駅があり今津線で阪神電車の今津駅にもアクセスも良くなりました。

北側は宝塚線で大阪の梅田地域から宝塚地域を走っています。この路線は個人的に幼少期から乗り続けています。終点の宝塚は昔は大阪の奥座敷的な温泉街でしたが今は温泉街の面影はほとんど見受けられなくなり、大規模な動物園や遊園地もあり私もよく両親に連れて行ってもらい楽しかった記憶があります。

阪急電車の宝塚駅は今津線との乗り換えも便利でアクセスも良く宝塚線沿線には清荒神や中山寺もあり昔から参拝には大変便利です。

他の乗り換え駅に川西能勢口駅があり、この駅はホームの乗り換えで能勢電車に乗り換えでき、駅周辺は本店より小規模ですが阪急百貨店や銀行等や規模の大きいショッピング街になっており賑わっています。ほんの少し南寄りにJRの川西池田駅があり乗り換えも便利です。

## JR西日本



阪神電鉄



## 能勢電鉄



阪急電鉄



今津線は阪急宝塚駅から今津駅までの路線です。昔は乗り換え無しで宝塚から今津まで行きましたが、今は西宮北口駅で乗り換えが必要になりました。(今津線と神戸線の路線が交差するのですが昔は平面交差しており乗り換えなしで行き来できた。)神戸線車両増結で同駅神戸線ホームが長くなる改良工事の為に今津線との平面交差が出来ないので今津線を一旦同駅北側で終点として新たに新しい今津方面のホームを南側に作り同駅と今津駅間を運行しています。この駅は珍しい同じ駅の同じ路線に行先の違うホームが二つある駅です。南側のホームから乗車後数分で終点の今津駅に到着します。今津駅は阪神電車の今津駅との乗り換えも良く、私も川西から甲子園に行く時など良く利用します。

能勢電車は川西能勢口駅から日生中央駅、妙見口駅間を走っています。元々は能勢妙見山や多田神社の参拝客の参拝路確保の目的で開業したと以前聞いた事があります。昔々は田舎の田園地帯や山奥を走る路線で、今は阪急電鉄の傘下の鉄道で車両は阪急電車からの譲渡の車両です。

昔は単線でノロノロ走るので「のろ電」と揶揄されていましたが、路線も長年に渡り改良されほとんど複線電化され、今は阪急電車との乗り入れで日生中央駅から大阪梅田駅間の通勤特急も走っています。発展した背景には路線周辺地域が高度経済成長期に宅地開発されて、阪神間のベッドタウンになり人口増加による利用者増加があります。その為、利便性も良くなり開業当時より物凄く発展しました。路線周辺にも三ツ矢サイダーの発祥地もあり今は見学出来ませんが炭酸水の井戸もあります。主要路線が以前は川西能勢口駅から妙見口駅間でしたが、近年、川西能勢口駅から日生中央駅間になりました。(川西能勢口駅から山下駅間は今も以前も同じです。)今は川西能勢口駅から妙見口駅方面に向かう時はほとんどの時間帯で途中の分岐している山下駅で乗り換えする必要があります。(便数は物凄く少ないですが一部、川西能勢口駅から妙見口駅行もあります。)

阪神電車は西阪神支部事務所の近くを通っています。大阪の梅田地域から神戸地域を繋ぐ路線で、支部地域で一番南の人口密集地域を走っており昔から地域住民の生活の足で途中には言わずと知れた甲子園球場や西宮戎神社があり、地域の人達の大切な足ですが、野球観戦者や神社の参拝者にとっても大切な足として阪神淡路大震災で被災したにもかかわらず昨今では高架化事業も進み踏切数も減り、利用者にとって大変便利に発展しています。

どの鉄道会社に乗るにも、一般的に昔は切符を購入して改札を通して乗車していたのが「スルッとKANSAI」が出来てから変わり始め、現在は更に発展したICカード乗車券(関西ではICOCAなど)が鉄道会社も共通で使えるようになり、更にはICカード乗車券で買い物までできる様になり、これからは携帯アプリや一部の改札口では顔認証で鉄道が利用出来るようになったり日々様変わりしてます。

この様なIT社会になってきておりますが、全て行っているのは我々、人が動かしています。若い世代が良い方向に進めていって欲しいと思います。これからも次世代に向けてより良い方向に変わるのが楽しみです。

# ぞんせつ

でんせつ編集委員会

発行日/2023年8月 第210号  
 発行/関西電気工事工業会(2府4県)  
 大阪市北区本庄東2丁目3番38号  
 TEL 06(6371)5534・FAX 06(6371)2338  
 発行人/植田 隆夫 事務局 藤澤 幸夫

委員長 小森 敏鑑  
 委員(大阪) 杉浦 秀二  
 委員(京都) 赤島 貞宏  
 委員(兵庫) 小塩 哲三  
 委員(奈良) 栢田 幸吉  
 委員(滋賀) 藤本 一矢  
 委員(和歌山) 吉川 幸夫

発行部数 6,040部 年4回(1・4・8・11月)発行